議案第34号

専決処分の承認について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第１７９条第１項の規定により、別紙のとおり専決処分したので同条第３項の規定により報告し、承認を求める。

令和７年９月２日提出

逗子市長　桐ケ谷　　覚

（提案理由）

令和７年度逗子市下水道事業会計補正予算（第２号）は、緊急を要したため専決処分したので、承認を求めるため提案する。

専　決　処　分　書

地方自治法（昭和22年法律第67号）第１７９条第１項の規定により、次のとおり専決処分する。

令和７年度逗子市下水道事業会計補正予算（第２号）
（別紙のとおり）

令和７年７月31日

逗子市長　桐ケ谷　　覚

令和7年度

逗 子 市 下 水 道 事 業 会 計 補 正 予 算（第 2 号）

逗 子 市

令和７年度逗子市下水道事業会計補正予算（第２号）

令和７年度逗子市の下水道事業会計補正予算（第２号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第１条　令和７年度逗子市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量の⑷主要な建設改良事業に「イ　ポンプ場建設改良費　19,250千円」を追加し、「イ　処理場建設改良費」を「ウ　処理場建設改良費」に改める。

（資本的収入及び支出）

第２条　予算第４条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（　科　目　）	（既決予定額）	（補正予定額）	（　計　）
収入			
第１款　資本的収入	1,339,344千円	19,250千円	1,358,594千円
第１項　企業債	721,930千円	19,250千円	741,180千円
支出			
第１款　資本的支出	1,595,683千円	19,250千円	1,614,933千円
第１項　建設改良費	1,333,624千円	19,250千円	1,352,874千円

（企業債）

第３条　予算第７条に定めた起債の限度額「721,930千円」を「741,180千円」に改める。

令和7年度

逗子市下水道事業会計補正予算（第2号）に関する説明書

逗　子　市

令和７年度 補正予算（第１号）実施計画

資本的収入及び支出

収　入

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1　資本的収入			1,339,344	19,250	1,358,594	
	1　企業債		721,930	19,250	741,180	
		1　建設改良債	721,930	19,250	741,180	

支　出

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1　資本的支出			1,595,683	19,250	1,614,933	
	1　建設改良費		1,333,624	19,250	1,352,874	
		2　ポンプ場建設改良費	0	19,250	19,250	
		3　処理場建設改良費	994,962	0	994,962	

令和７年度逗子市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

（令和７年４月１日から令和８年３月31日まで）

（単位：千円）

Ⅰ　業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益（△は当年度純損失）	△ 179,709
資産減耗費	236
減価償却費	1,053,661
貸倒引当金の増減額（△は減少）	98
長期前受金戻入額	△ 471,453
賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 491
法定福利費引当金の増減額（△は減少）	171
受取利息及び配当金	△ 1
支払利息及び企業債取扱諸費	33,817
未収金の増減額（△は増加）	△ 38,824
未払金の増減額（△は減少）	17,886
小計	415,391
受取利息及び配当金	1
支払利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 33,817
業務活動によるキャッシュ・フロー	381,575
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1,414,159
国庫補助金等による収入	578,243
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 835,916
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	741,180
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 261,809
財務活動によるキャッシュ・フロー	479,371
資金増加額	25,030
資金期首残高	1,066,446
資金期末残高	1,091,476

令和７年度逗子市下水道事業予定貸借対照表

（令和８年３月31日）

（単位：千円）

資産の部

１．固定資産				
（１）有形固定資産				
ア．土地		15,454		
イ．建物	1,224,286			
減価償却累計額	△ 416,947	807,339		
ウ．構築物	14,074,512			
減価償却累計額	△ 4,999,236	9,075,276		
エ．機械及び装置	6,061,037			
減価償却累計額	△ 2,458,880	3,602,157		
オ．車両及び運搬具	57			
減価償却累計額	△ 55	2		
カ．工具、器具及び備品	21,971			
減価償却累計額	△ 5,587	16,384		
キ．建設仮勘定		38,769		
有形固定資産合計			13,555,381	
（２）無形固定資産				
ア.ソフトウェア		80,112		
無形固定資産合計			80,112	
固定資産合計				13,635,493
２．流動資産				
（１）現金預金			1,091,476	
（２）未収金		144,835		
貸倒引当金		△ 1,207	143,628	
流動資産合計				1,235,104
資産合計				14,870,597

負債の部

３．固定負債			
（１）企業債			
建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,066,562		
企業債合計		4,066,562	
固定負債合計			4,066,562
４．流動負債			
（１）企業債			
建設改良費等の財源に充てるための企業債	317,315		
企業債合計		317,315	
（２）未払金		97,263	
（３）引当金			
ア．賞与引当金	6,761		
イ．法定福利費引当金	1,327		
引当金合計		8,088	
流動負債合計			422,666
５．繰延収益			
（１）長期前受金		9,457,771	
（２）長期前受金収益化累計額		△ 3,654,094	
繰延収益合計			5,803,677
負債合計			10,292,905

資本の部

６．資本金			
（１）資本金			
固有資本金		5,335,857	
資本金合計			5,335,857
７．剰余金			
（１）資本剰余金			
ア．国庫補助金	754		
イ．他会計補助金	700		
資本剰余金合計		1,454	
（２）利益剰余金			
当年度未処理欠損金	759,619		
利益剰余金合計		△ 759,619	
剰余金合計			△ 758,165
資本合計			4,577,692
負債資本合計			14,870,597

注記

Ⅰ　重要な会計方針

1　固定資産の減価償却の方法

（1）有形固定資産

・減価償却の方法　　定額法による

・主な耐用年数

建物	６年～50年
構築物	10年～50年
機械及び装置	６年～30年
車両及び運搬具	３年～５年
工具、器具及び備品	５年～15年

（2）無形固定資産

・減価償却の方法　　定額法による

・主な耐用年数

ソフトウェア	５年

2　引当金の計上方法

（1）退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

（2）賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

（3）貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

3　消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

Ⅱ　予定貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して１年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は765,982千円である。

Ⅲ　リース契約により使用する固定資産

リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

Ⅳ　その他

1　引当金の取崩し

（1）賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

当年度において、職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に充てるため、賞与引当金7,835千円及び法定福利費引当金1,056千円を取り崩す予定である。

（2）貸倒引当金の取崩し

当年度において、債権の不納欠損による損失に充てるため、貸倒引当金127千円を取り崩す予定である。

令和７年度 実施計画説明書

資本的収入及び支出

収　入

款　　項　　目	既決予定額	補正予定額	計
1　資本的収入	1,339,344	19,250	1,358,594
1　企業債	721,930	19,250	741,180
1 建設改良債	721,930	19,250	741,180

支　出

款　　項　　目	既決予定額	補正予定額	計
1　資本的支出	1,595,683	19,250	1,614,933
1　建設改良費	1,333,624	19,250	1,352,874
2 ポンプ場建設改良費	0	19,250	19,250
3 処理場建設改良費	944,962	0	944,962

（単位：千円）

明　　細		
節	金　額	説　　明
1 建設改良債	19,250	建設改良債　19,250

（単位：千円）

明　　細		
節	金　額	説　　明
23 工事請負費	19,250	小坪中継ポンプ場破砕機更新工事　19,250

議 案 等 資 料

（補正予算資料）

議　案　等　資　料　（補正予算資料）

令　和　7　年　　第　3　回　　定例会

議案第　34　号

令　和　7　年度　　下水道事業　　会計

補正予算　　第　2　号

課かい名　下水道課

当初予算第３条及び第４条　　予算説明書　1　ページ

収益的収入及び支出

収入	款	項	目	支出	款	項	目
科　目				科　目			
科目名				科目名			
補正額			千円	補正額			千円

資本的収入及び支出

収入	款	項	目	支出	款	項	目
科　目	1	1	1	科　目	1	1	2
科目名	建設改良債			科目名	ポンプ場建設改良費		
補正額	19,250		千円	補正額	19,250		千円

当初予算第３条及び第４条以外　　予算書　1　ページ

項目名　企業債

補正の理由

　小坪中継ポンプ場に設置されている破砕機が故障したため、緊急で更新工事を行う必要が生じたため。

説明

　小坪中継ポンプ場の破砕機は平成24年から長期間連続稼働していることから、刃の劣化・損耗により、異音が発生していた。確認点検を実施したところ、回転刃の噛み合わせに異常が発見されたため、自動運転を停止し、現在は浄水管理センターの委託業者が週に数回巡回し、スクリーン及び破砕機を手動で操作し、し渣やゴミが溜まらないように努めているが、万が一当該破砕機が完全停止してしまうとし渣やゴミがポンプ井に直接流れ込み、ポンプの故障を誘因することになるため、緊急で更新工事を行う必要が生じたものである。

小坪中継ポンプ場に設置されている破砕機が故障したため、次のとおり更新工事が必要となったもの。

〇故障による送水等への影響

当該破砕機は平成 24 年から長期間連続稼働していることから、刃の劣化・損耗により、異音が発生していた。確認点検を実施したところ、回転刃の噛み合わせに異常が発見されたため、自動運転を停止するとともに、破砕機の修繕方法について検討した。その結果、部分修繕が不可能で機器を更新しなければならないことが判明した。

現在、浄水管理センターの委託業者が週に数回巡回し、スクリーン及び破砕機を手動で操作し、し渣やゴミが溜まらないように努めている。万が一、当該破砕機が完全停止してしまうと、し渣やゴミがポンプ井に直接流れ込み、ポンプの故障を誘因する。ポンプが故障し機能が停止した場合、小坪４丁目、５丁目付近で汚水が溢水する可能性が生じる。

なお、小坪中継ポンプ場については、浄水管理センターから離れているため、遠方監視を行っており、緊急対応が出来ない。

〇故障後時系列

日時	内容
令和７年７月 10 日（木）	破砕機から異音を確認、自動運転停止
令和７年７月 14 日（月）	現地確認及び見積依頼
令和７年７月 17 日（木）	メーカーから見積を受理
令和７年７月 22 日（火）	見積額等について所管にて精査 設計金額を確定

〇工事内容

１　工　事　名　小坪中継ポンプ場破砕機更新工事
２　工事の場所　逗子市小坪５丁目地内（小坪中継ポンプ場）
３　工事の期間　契約日～120 日間
４　設 計 金 額　￥19,250,000 円
５　工 事 対 象　小坪中継ポンプ場破砕機更新工事

〇財源

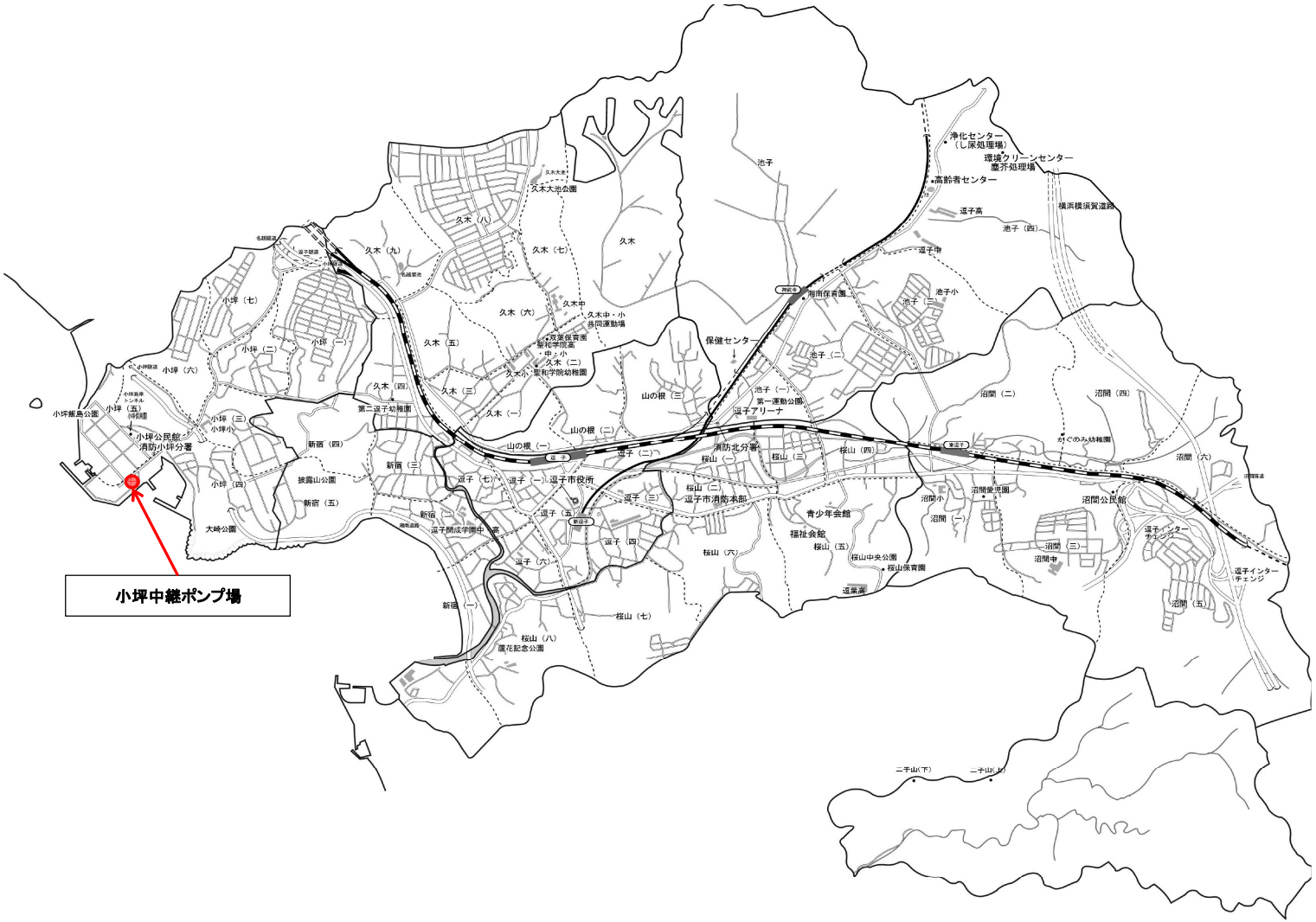
企業債（充当率 100％）

○機器写真

当該破砕機

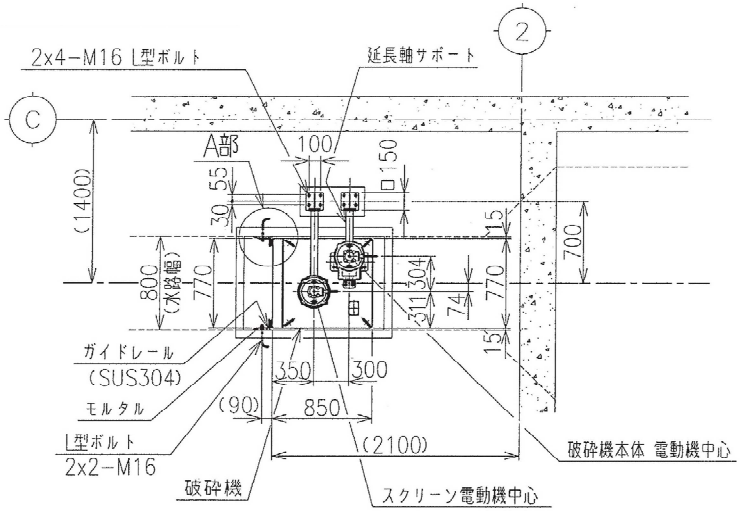
小坪中継ポンプ場内流入水路

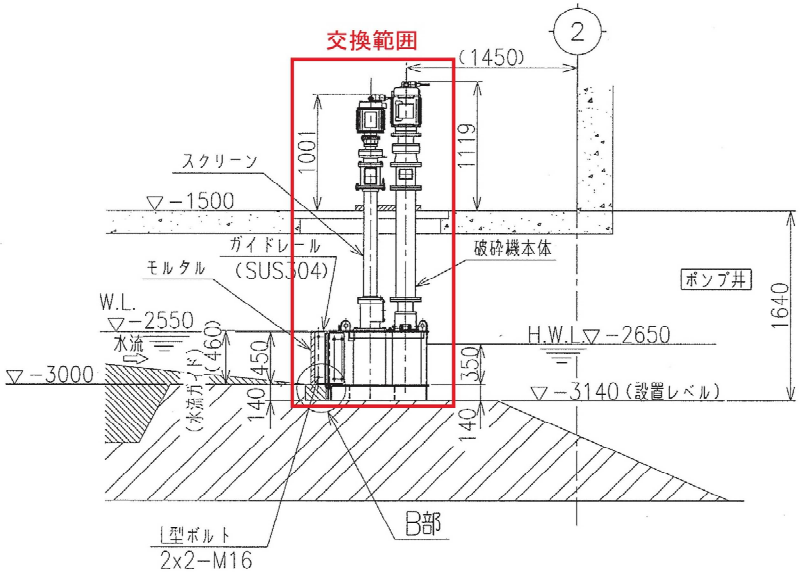
スクリーン

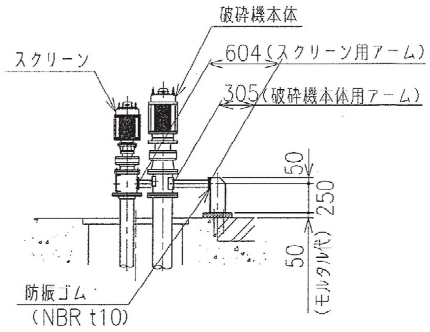


着色部は工事箇所

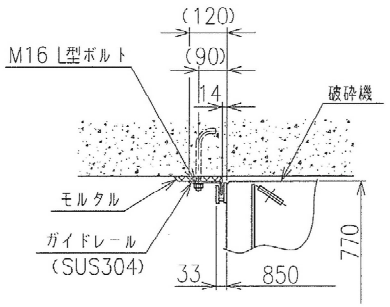
工事名	小坪中継ポンプ場破砕機更新工事		
工事場所	逗子市小坪5丁目地内（小坪中継ポンプ場）		
図面名	位置図		
縮尺	－	図面番号	1
逗子市　環境都市部　下水道課			





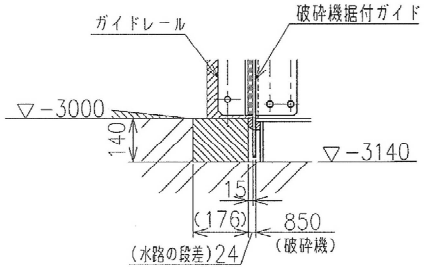


延長軸サポート詳細



A部詳細

(S=1:15)



B部詳細

(S=1:15)

製作番号	KKMB0700
御注文主	逗子市長　様
納 入 先	小坪中継ポンプ場 納め
工事件名	小坪中継ポンプ場　改築工事

仕　様	
機器名称	し渣破砕機
形　式	自動スクリーン付立形2軸回転式
型　式	AR−45/EP305(M)
通過水量	5 m³/min
駆動装置	形式：サイクロ減速機＋冠水型電動機 電動機容量：2.2kW×4P(破砕機本体) ：0.4kW×4P(スクリーン)
電　源	200V×50Hz×3ø
スクリーン目幅	15mm
塗　装	水上部：ポリウレタン樹脂系(7.5GY6/2) 水中部：エポキシ樹脂系(N−1)
納 入 数	1　台
	破砕機本体
主要材質	ケーシング：FCD400 カッター　：特殊鋼(SCM440H相当) 破砕機軸　：SCM440H 延長軸外管：SUS304
	スクリーン
主要材質	スクリーン：SUS304 レーキ　：SUS304 メインフレーム：SS400 延長軸外管：SUS304
	付属品
主要材質	ガイドレール：SUS304 延長軸サポート：SUS304

＜交換部品着色図＞

【交換部品】
- 破砕機本体(新品・入替)
- スクリーン(新品・入替)
- 延長軸(新品・入替)
- 冠水型電動機(新品・入替)
- サイクロ減速機(新品・入替)

※既設(KKMB0700)破砕機と同等

【流用部品】
- ガイドレール
- 延長軸サポート
- 制御盤

工事名	小坪中継ポンプ場破砕機更新工事		
工事場所	逗子市小坪5丁目地内(小坪中継ポンプ場)		
図面名	既設スクリーン付破砕機据付図(交換対象図)		
縮尺	−	図面番号	5
逗子市　環境都市部　下水道課			